

# 「新しい茨城」への挑戦

## 大井川和彦 茨城県知事 講演



講演する大井川和彦茨城県知事

### 県政運営の基本方針・成果を紹介

茨城産業人クラブ(高橋日出男会長)協賛製作所社長)は7月17日、水戸市の水戸京成ホテルで、大井川和彦茨城県知事の講演会を開いた。大井川知事は「『新しい茨城』への挑戦」と題して講演し、県政運営の基本姿勢や、知事就任後2年間の成果を紹介。講演会には県内産業者約140人が参加した。大井川知事は講演後も、企業経営者らと県内産業界を盛り上げるための方策などについて活発に意見を交換した。講演の様相を紹介する。

### 失敗を恐れず挑戦

まず、皆さんには次の話題を意識していただきたいと思います。2020年以降の30年間で、日本の人口は2000万人以上減少するという推計がなされています。働き盛りがこれから大幅に減っていくわけですが、1年あたりで70万、80万人、県の総人口規模に相当するところもあります。こうした人口減がもたらす課題は、魅力的な職場を地域にいかにつくっていくか、あるいは、人口が減少していく中で、あらゆるインフラのメンテナンスをすべて実用レベルに保つていくこと、あるいは、農業産出額が全国2位、3位を推移していること、2018年の東京都中央卸売市場での茨城県産青果物取扱高が全国1位で、まさに東京の台所を支えているのが茨城県です。しかし、農家1戸あたりの所得水準は全国10位前後で推移しており、それほど高くありません。もちろん、一部ではもうかっている農家もあるでしょう。しかし、平均するとそれほど高くありません。

スピード感重視で施策実行  
私は、知事就任後に策定した総合計画「新しい茨城」への挑戦の中で、「新しい豊かさ」を追求しています。スピード感重視で施策を実行し、成果を上げていくことが重要です。失敗を恐れず挑戦し、成長を遂げる必要があります。行政は、何かが成功して何が失敗したかわからないという状況から、成長を遂げるための施策を実行する必要があります。スピード感を持って施策を実行し、成果を上げていくことが重要です。

若者の流出  
過去10年間の累計の企業立地面積や県外企業立地件数では、茨城県がダントツの全国1位となっています。その一方で、毎年7000人の若者が東京に流出しているのです。年間1万5000人ほどの人口が減っています。自然減もあります。若者の流出は、茨城県の将来に大きな課題です。若者の流出を抑制し、県内に留めおくことが重要です。また、若者の流出を抑制し、県内に留めおくことが重要です。また、若者の流出を抑制し、県内に留めおくことが重要です。

スピード感重視で施策実行  
私は、知事就任後に策定した総合計画「新しい茨城」への挑戦の中で、「新しい豊かさ」を追求しています。スピード感重視で施策を実行し、成果を上げていくことが重要です。失敗を恐れず挑戦し、成長を遂げる必要があります。行政は、何かが成功して何が失敗したかわからないという状況から、成長を遂げるための施策を実行する必要があります。スピード感を持って施策を実行し、成果を上げていくことが重要です。



県知事の講演会には140人が参加した

主催 茨城産業人クラブ

## 茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点

### 茨城県の経営者の皆さま

経営課題を解決し「攻めの経営」への道を拓きませんか?

プロフェッショナル人材戦略拠点は、内閣府の事業です。お気軽にご相談ください。

茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点 <http://www.iis-net.or.jp/>  
 公益財団法人 茨城県中小企業振興公社  
 〒310-0801 茨城県水戸市桜川2-2-35 (茨城県産業会館9F) JR水戸駅南口(徒歩5分)  
 TEL:029(224)5339 FAX:029(227)2586

### さらなる課題解決に必要なプロフェッショナル人材のマッチングをサポートします。

企業が抱える 成長への課題・ニーズ	【プロ人材拠点】課題解決に向けた人材獲得支援
生産性向上 技術力育成	次世代を育成し企業競争力を底上げしたい!
販路開拓 売上拡大	自社の自信の技術を持って、域外や海外への展開に向けて今こそ勝負したい!
企画力強化 市場創出	新規事業を打ち出して、自社に新たな柱をつくりたい!
後継者育成 外部役員	将来的に事業承継を考えているが自分の代のうちにもう一度成長軌道に乗せたい!

プロ人材のイメージ

- 経営層
- 工場長・支店長
- 部長・課長・係長
- リーダー・主任・グループ長
- 現場作業員・オペレーター・新卒者

まずは、茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点にご相談ください

皆さまへのメッセージ  
 茨城県は、ものづくり、アグリビジネス等全国トップクラスにありますが、更なる成長には、人材戦略が不可欠となっております。地元企業のオーナーとフェイストゥフェイスにより、人材面のニーズを引き出し、プロフェッショナル人材とのマッチングを推進することで、地域社会の発展に少しでも貢献できればと考えます。

戦略マネージャー 宮永 芳行 (みやなが よしゆき)